

## 令和7年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	60	学校名	静岡県立池新田高等学校	記載者	名倉 靖之
------	----	-----	-------------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	<b>基礎学力定着とICT 利活用、探究的な学習 等の推進、学び合い の推進、ファシリテー ション能力の育成</b>	中学時と比べて基礎学力 が向上したと実感する生 徒 80%以上	A	A	・生徒の希望に沿っての学 習ができていると思う。
		探究のプロセスの各要素 （課題の設定、情報の収 集、整理・分析、まとめ・ 表現）のいずれかを、授 業に取り入れている教員 80%以上	B	B	・他の評価項目との比較か ら、また成果指標と達成状 況、学校評価結果と評価と の根拠や関連性が見えづら いと感じた。
		プロジェクト等の ICT 機器を活用した授業を行 っている教員 80%以上	A	A	
		ICT 機器を活用したり、 学び合いの機会を設けたり する等、生徒の学習改 善につながる授業改善を 行っている教員 80%以上	A	A	
		学校の行事や活動は、生 徒のアイデアを活かして 運営されている生徒 90%以上	B	B	・資料にはないが、評価の 根拠の回答に「よく当ては まる」と回答する生徒を増 やすヒントがあると思う。
		先生は、私の気持ちや思 いを良く受け止めてくれ る生徒 80%以上	B	B	・相互コミュニケーション を図るために創意工夫が必 要である。 ・かつて前任校長が教員の 生徒に対する言葉遣いを危 惧していた。
		私たちのクラスは、話し 合い活動では、誰でも進 んで意見を発表すること ができる生徒 80%以上	B	B	・高校生の発達段階で、安 心して話せる生徒がいるの は価値あることだと感じる。 この指標は生徒アンケ ート 16 との関連性が高く、 「聞く」が将来に渡るベー スになると思う。

様式第5号

		読書活動を通して心が豊かになったという生徒 70%以上	C	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々人でやりたいことや、何に時間を費やすか異なるため、推奨が難しい。</li> <li>・読書量のデータ結果から、また思春期の子どもたちが「豊かになった」とは回答しづらいのでは。読書と心の豊かさの関連性を問う発問や読書の質や量を問う発問に変えることも検討していただきたい。</li> <li>・アスパルとの連携はどうか。</li> </ul>
		年間3冊以上本を読んだ生徒 50%以上	C	C	
イ	基本的生活習慣の確立、池高スリーアローズの「認める力」・「律する力」・「やり抜く力」への理解と推進	他者の話をしっかりと聴くことができる生徒 80%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞くことは相手への思いやりであり、素晴らしい成果だと感じる。</li> </ul>
		身だしなみを自ら正す生徒 90%以上	B	A	
		自ら挨拶をする生徒 90%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクラムグッドマナー運動に協力していただきありがたい。</li> </ul>
		自他の人権が尊重されていると実感する生徒 90%以上	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学5年生のデータでは、これまでの生育歴の中で「嫌な言葉を言われた」児童の割合が全国平均よりかなり高い。小学校段階での言葉の指導は必須であると感じている。</li> <li>・教師も生徒も人権意識が高まるといい。</li> </ul>
		健康や安全に関する高い意識を持つ生徒 80%以上	A	A	
		朝食摂取率 90%以上	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県平均に比べ低い地域であったが、10年前に比べ、保護者の意識が高まり、小学校段階では100%に近く向上している。保護者頼みではなく、自覚的に摂取できるような働きかけが引き続き必要と感じた。</li> </ul>

		登校し授業に参加することの大切さを理解し、欠席・遅刻・早退を減らすように心掛けている生徒80%以上	A	A	
		御前崎分校との交流等を通じて、多様性を認める力が身に付いたと実感する生徒80%以上	B	B	
ウ	個に応じた進路相談、3年間を見通した進学・就職指導体制の継続・改善	各種説明会やインターンシップ等の進路指導、行事が十分に行われていると答える生徒90%以上	A	A	
		一人ひとりに適した丁寧な進路指導が行われていると答える生徒80%以上	A	A	
エ	<b>地域の自治体や企業、学校保護者等との連携、キャリア教育の推進、開かれた活力ある学校づくりの推進</b>	地域探究活動を通じて、地元に対する魅力を発見し、働くことにやりがいや喜びを感じることができたと答えた生徒が80%以上	B	B	・今年は小学校にも来ていただいた。双方にとってメリットの大きい活動だったと思う。地元の学校という利点を活かし、柔軟な発想でこの活動を広げたり深めたりしていけるとますます効果があがると感じた。
		PTA 総会出席率 50%以上	B	B	・中学校にとっても大きな課題である。
		PTA 活動は生徒のためになっていると答える保護者・教員 70%以上	A	A	・PTA 活動の是非が問われている中、高い数値で素晴らしい。
オ	<b>自己有用感の育成に向けた様々な場面での「指導と支援」体制の充実、学校行事や部活動、ボランティア活動等の活性化</b>	部活動に積極的に参加する生徒の割合 70%以上	A	A	
		相談室が利用しやすいと感じる生徒 70%以上	A	A	・担任からのアプローチの効果か、昨年度比が大きく向上している。全員が短時間で面談するなど、相談室の良さを体験できるような取り組みがあるとよいのでは。

		支援を必要とする生徒の事例を共有し、チームで支援を行っていると感じる教員 70%以上	A	A	・大きな向上があり、めざす教育の方向性とも合致している。
		校内の環境美化に努める生徒 90%以上	A	A	・小中学校で共同して、清掃活動を大切にして取り組んでいることが、高校でも継続してもらえているのは本当にありがたい。ダブルスタンダードを防ぎ、価値観をつなげていける。
		学習支援ボランティア定員充足率 100%	A	A	
		地域貢献、地域活動に何らかの形で参加する部活動の割合 80%	B	B	・地域や地元企業をもっと頼って良いと感じる。 ・スクラムグッドマナーの日の挨拶へのご協力が本当にありがたい。
		生徒主体でしぶき祭や体育大会などの行事が行われていると答える生徒 80%以上	A	A	・アの項目との重複か。
		芸術鑑賞会を通して心が豊かになったという生徒 90%以上	A	A	
カ	人権教育の推進、教育環境の整備、防災・交通等の体制づくりや啓発、教職員の健康維持	いじめが原因となった不登校0件	A	A	・先生方の丁寧な寄り添いの素晴らしい成果だと感じる。
		先生を信頼する生徒 70%以上	A	A	
		重大な交通事故0件	A	A	
		施設・設備は安全に管理され使いやすく整備されていると答える生徒の割合 80%以上	B	B	・引き続き安全配慮をお願いしたい。
		年3回の校内防災訓練や防災教育を通じて、防災意識も高まっていると答える生徒 80%以上	B	A	

様式第 5 号

		地域防災訓練に参加したと答える生徒 60%以上	B	B	・回答の中には高校生を対象としていない地域もあるのでは。
キ	働き方改革の推進、同僚性を育む職場環境づくりの推進、広報活動の充実	本校の広報活動等が学校選択の際の参考となったと答える新入生 80%以上	B	B	
		監査指摘事項 0 件	A	A	
		職員室施錠時間 20 時 30 分以前	B	B	
		県実施調査のストレス値(学校全体)が県の平均値を下回る	A	A	
		一日体験入学、オープンスクール、学校説明会での中学生、保護者の満足度 90%以上	A	A	